

一般演題 I

5月19日(土) 13:00~14:00

会場 ①	ADL①	座長	長崎リハビリテーション病院 OT 藤原謙吾	ページ
---------	------	----	--------------------------	-----

- 1) 着替えが楽にできるようになりたい
~「着る側」と「着せられる側」の両側の活動に着目して~
神立病院
OT 時末瞳
- 2) 高低差を利用して
~トイレ動作獲得に向けて~
釧路孝仁会記念病院
OT 澤本望
- 3) ぐっすり寝たい
~背臥位の適応から症例の睡眠を考える~
介護老人保健施設もくれん
PT 保本夢土
- 4) 車椅子駆動への介入
~体幹・下肢の反応形態の変化を目指して~
甲府城南病院
OT 前田昂輝

会場 ②	Activity①	座長	横浜市立脳卒中・神経脊椎センター OT 石渡大地	ページ
---------	-----------	----	-----------------------------	-----

- 1) 頭頂葉梗塞+認知・高次脳機能障害者との関わり
~4日間の鋸引き活動を通して~
山梨リハビリテーション病院
OT 三浦渚 他
- 2) トランスファーの介助量軽減を目指して
~活動における座位姿勢の構えに着目して~
甲府城南病院
OT 瀧本良太
- 3) 麻痺側上肢を使うために
~両手動作課題を用いての介入を通して~
白菊園病院
OT 門田真治
- 4) 移乗動作の自立に向けて
~落ち着いて課題が遂行できるように~
大浜第一病院
OT 知名雄介

会場 ③	上肢機能①	座長	星が浦病院 OT 宮下徹也	ページ
---------	-------	----	------------------	-----

- 1) 両側上肢でのフィルター容器の着脱動作
~課題遂行に必要な情報を捉える~
大浜第二病院
OT 玉寄兼多
- 2) 生活の質を改善
~作業活動を通して安楽な車椅子座位へ~
イムス佐原リハビリテーション病院
OT 内島直毅
- 3) リーチを分解する
~リーチングの段階付け治療の一案~
障害者支援施設 清流の郷
OT 児玉浩志
- 4) 慢性的な浮腫手に対する上肢機能アプローチ
山梨リハビリテーション病院
OT 野上雅史

<memo>

会場 ④	応用歩行①	座長	リハビリテーション天草病院 PT 三原拓	ページ
1) 通所リハビリで取り組む歩行再建への考え方 ～「歩行の質」に着目したリズム運動による介入例～			小名浜生協病院 PT 松原佐ム	
2) 缶馬を用いた歩行の再獲得 ～脊髄小脳変性症を背景にしたふらつきの改善に向けて～			山梨リハビリテーション病院 PT 三木伸太郎	
3) 雪道歩行			定山溪病院 OT 有泉涼太	

会場 ⑤	ADL②	座長	島根リハビリテーション学院 OT 元廣惇	ページ
1) お椀を洗って食事をしよう ～箸操作の向上へ向けた関わり～			彦根中央病院 OT 一柳亮太	
2) 下肢を遠くに伸ばす ～タイツの張りを通して～			甲府城南病院 OT 小笠原のどか	
3) 排泄動作の獲得に向けて ～感覚情報を探索していくことで生活場面へも波及した例～			介護老人保健施設ニッ箭荘 OT 岩淵貴之	
4) 歯ブラシが口から飛び出さないように ～歯ブラシ・手・歯の知覚探索活動から失調症状が強い対象者の歯磨き動作の一考察～			札幌病院 OT 水野威	

会場 ⑥	Activity②	座長	聖稜リハビリテーション病院 PT 金原賢児	ページ
1) 床反力をとらえる ～ふわふわマットの上で立てるかな～			山梨リハビリテーション病院 PT 甘利晋一	
2) 書字動作を考える ～巧緻動作が困難な症例を通して～			大浜第一病院 OT 上前奨伍	
3) フラフープを回すことに着目して			石和温泉病院 OT 平野優輝	
4) 努力的な移乗からの脱却 ～姿勢制御に着目し情動面に配慮した介入～			HITO病院 PT 松崎和也	

会場 ⑦	ADL③	座長	大浜第一病院 OT 新里光	ページ
1) 腋窩から肩甲帯の安定へ ～腋窩のタオル擦りが洗体動作に繋がった症例～			川越リハビリテーション病院 OT 松本大希	
2) 歯磨き ～車椅子座位と頭頸部・口腔内へ着目して～			石巻ロイヤル病院 OT 菅原佑太	
3) 夫に“おにぎり”を作ってプレゼントしたい ～“顔にクリームを塗る”活動への波及～			千鳥橋病院 OT 作本珠唯	
4) 指が鼻に入っちゃう！ ～洗顔動作における段階付け～			新生病院 OT 高坂光彰	

会場 ⑧	高次脳機能障害	座長	定山溪病院 OT 南部浩志	ページ
---------	---------	----	------------------	-----

- | | |
|-----------------------------------------------------|----------------------------|
| 1) 橋梗塞を呈した症例に対し歩行自立に向けた介入。
～方向転換動作の改善に着目して～ | 石橋総合病院
PT 田熊雅史 |
| 2) 介助に強い抵抗を示し特に立ち上がりで
苦勞している症例への適応を促すアプローチ | 北原リハビリテーション病院
PT 佐藤純香 |
| 3) 食べることを諦めない
～覚醒と先行期に着目して～ | 大浜第一病院
ST 大城麻紀子 |
| 4) 両側前頭葉障害者に対する姿勢制御への介入
～運動プログラムをつくる為に必要な情報を考える～ | リハビリテーション花の舎病院
PT 海老沼延浩 |

会場 ⑨	臨床研究①	座長	横浜市立大学附属市民総合医療センター OT 坂本安令	ページ
---------	-------	----	-------------------------------	-----

- | | |
|------------------------------------------|---------------------------|
| 1) 足圧分布・重心動揺計と家庭用体重計
～下肢荷重率の比較～ | 潤和会記念病院
PT 長瀬泰範 他 |
| 2) 食行動を引き起こす嗅覚刺激と身体反応
～神経科学の知見と今後の展望～ | 土佐リハビリテーションカレッジ
OT 箭野豊 |

会場 ⑩	ADL④	座長	大井戸診療所 OT 神澤綾	ページ
---------	------	----	------------------	-----

- | | |
|---------------------------------------|--------------------------|
| 1) トイレ動作獲得に向けて
～下衣更衣に着目～ | 山梨リハビリテーション病院
PT 丸山大貴 |
| 2) 「右手が重い」
～麻痺側手でスプーンを使用した食事を目指して～ | 水戸赤十字病院
OT 三次凌平 |
| 3) 立ってズボンが履けるようになりたい。 | 星が浦病院
OT 三村浩司 |
| 4) 洗顔動作における水の操作
～気持ちの良い洗顔のために～ | たたらリハビリテーション病院
OT 高橋良 |

会場 ⑪	Activity③	座長	鴨島病院 OT 秋山健太	ページ
---------	-----------	----	-----------------	-----

- | | |
|------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 1) 発話が増えますように
～姿勢から発声機能向上を図った症例～ | 大浜第一病院
ST 喜友名太司 |
| 2) 「左手がもう少し使えればいいのになあ」
～リーチ動作を獲得するための姿勢と上肢に着目して～ | 春日居サイバーナイフ・リハビリ病院
OT 標凧沙 |
| 3) 円背を伴った高齢者に対する上肢機能アプローチの工夫
～頬杖がつけるということ～ | 山梨リハビリテーション病院
OT 石野佳奈 |
| 4) 「左手も忘れず着替えられる」
～高次脳機能障害に対してActivityを通した左側への促し～ | 神戸リハビリテーション病院
OT 澤晃平 |

一般演題II

5月19日(土) 14:10~15:10

会場 ①	ADL⑤	座長	脳神経センター大田記念病院 OT 田中聖浩	ページ
---------	------	----	--------------------------	-----

- | | |
|----------------------------------------------|---------------------------------|
| 1) ドライヤー操作獲得に向けて
～手・上肢に対する段階的な知覚・運動アプローチ～ | 健康科学大学リハビリテーションクリニック
OT 松島良典 |
| 2) 更衣動作への介入
～スムーズな着脱を目指して～ | 石巻健育会病院
OT 宮城峻介 |
| 3) 移乗動作介助量軽減を目指した症例
～ハンドクリームを使った末梢への探索活動～ | 群馬リハビリテーション病院
OT 関仁紀 |
| 4) 手すりから手が離せない
～生け花がトイレ動作に与えた影響の一考察～ | 羽村三慶病院
PT 秋葉史雄 |

会場 ②	Activity④	座長	東京医科大学茨城医療センター OT 渡邊晃	ページ
---------	-----------	----	--------------------------	-----

- | | |
|-------------------------------------------------------------|---------------------------|
| 1) 「何も食べたいと思えないのよね。」
～お茶漬けを用いたスプーン操作の介入～ | リハビリテーション天草病院
OT 樋口めぐみ |
| 2) タオル畳み
～「動く」ことを同調・共感することによって能動的活動が向上した認知症 CVA 対象者の一考察～ | 山梨リハビリテーション病院
OT 佐野絵理 |
| 3) 右手で字を書きたい
～定規を用いた介入～ | 富士温泉病院
OT 細川祐司 |
| 4) 囲碁だと体が動く!
～トイレでのズボン操作の改善に向けた介入～ | 多摩丘陵病院
OT 小山内綾 |

会場 ③	上肢機能②	座長	芳賀赤十字病院 OT 富田喜臣	ページ
---------	-------	----	--------------------	-----

- | | |
|------------------------------------------|-------------------|
| 1) 末梢で感じることの難しさ | 富士温泉病院
OT 明神美都 |
| 2) 動けるのに使うことができない手
～食器洗いを楽に行うための取り組み～ | 札幌病院
OT 上田恭平 他 |
| 3) スプーン操作獲得に向けて | 大浜第一病院
OT 吉嶺浩 |

会場 ④	環境適応	座長	千葉県救急医療センター PT 伊崎田和歌	ページ
---------	------	----	-------------------------	-----

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------|
| 1) みえの変化を通して変わった症例 | 静岡市立清水病院
OT 高木良真 |
| 2) 急性期片麻痺患者への移動空間の介入 | 脳神経センター大田記念病院
PT 豊浦由梨 |
| 3) 楽に動くために
～姿勢反応の改善から効率的な動作を目指して～ | 北原国際病院
PT 木原悠吾 |

会場 ⑤	ADL⑥	座長	新須磨リハビリテーション病院 OT 中島大輔	ページ
1)	「ズボンはこれが面倒くさいさ～」 ～下衣更衣における麻痺側下肢の空間操作に着目した症例～		大浜第二病院 OT 赤嶺樹	
2)	車椅子駆動 ～もっと肩の力を抜いて～		介護老人保健施設のぞみ PT 佐藤広一郎	
3)	移乗動作の介助量軽減を目指して ～移動情報を捉えていくためには～		青梅三慶病院 PT 大山善久	
4)	息を合わせて擦ってみよう ～洗体動作を用いたアプローチで靴下履き動作が可能となった一症例～		近森リハビリテーション病院 OT 山中美枝 他	

会場 ⑥	Activity⑤	座長	仙台リハビリテーション病院 OT 荒井隆徳	ページ
1)	麻痺側上肢が及ぼす身体への影響 ～ハサミ型マジックハンドで両上肢活動を行って～		石和温泉病院 OT 城間宇宙	
2)	書字 ～対象から受ける感覚-知覚に基づいたハンスキーマの段階付け～		山梨リハビリテーション病院 OT 三谷祐司	
3)	『麻痺側上肢への介入を通して姿勢を変えたい』 ～麻痺側上肢に関わることの重要性～		富士温泉病院 OT 根津有希子	
4)	「お箸で食べたいね」 ～箸操作時の中指の協調的な出力のコントロール、末梢の知覚探索に着目して～		男山病院 OT 倉田優美香 他	

会場 ⑦	上肢機能③	座長	多摩丘陵病院 PT 青木忍	ページ
1)	肩の痛み 自分で動くとき痛くない！？ ～自己にて麻痺側の運動を行うことで痛みの軽減が図れた症例～		山梨リハビリテーション病院 OT 濱渦健弘	
2)	「痛い！」しか言えない…身体から離れない手 ～手への感覚入力と身体図式の変化～		金沢西病院 OT 越仲共子	
3)	「ペットボトルが開けられない…」 ～バイオメカニカルに着目したアプローチ～		介護老人保健施設ふじみ野ベテラン館 OT 川下勇太郎	

会場 ⑧	コミュニケーション	座長	総合病院 回生病院 OT 藤本弾	ページ
1)	どこを向いているの？ ～足浴を通してコミュニケーションが改善した事例～		茅ヶ崎新北陵病院 PT 山田泉岐	
2)	構音障害への治療的アプローチについての一考察 ～下顎、口唇、舌の位置関係の重要性～		HITO病院 ST 和田美穂子 他	
3)	手からの関わりをきっかけとして		富士温泉病院 OT 五十嵐早紀	
4)	笑っちゃ負けよ。あつぷつぶ ～にらめっこを通し、注意が持続し活動に取り組めた事例～		横浜なみきりリハビリテーション病院 OT 田中達也 他	

